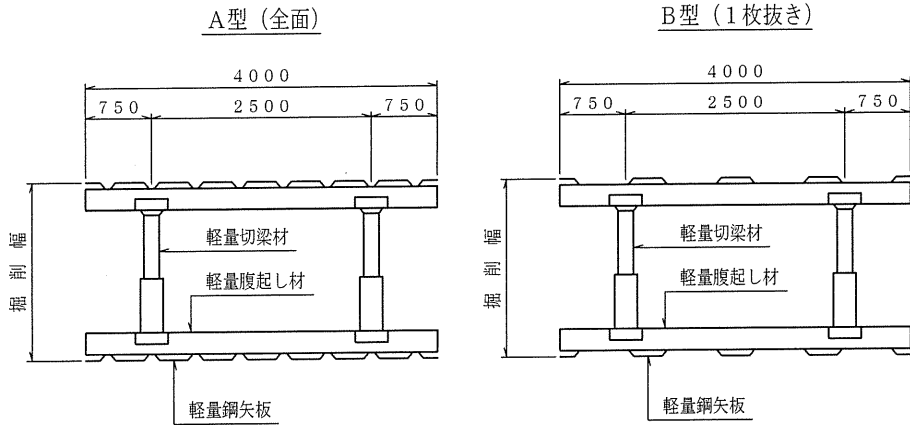


軽量鋼矢板土留参考標準図
(建 込 工 法)

改定区分	作成年度	適用期間
第1回改定	H.10	H10.8.1
第2回改定	H.13	H13.6.1

平面図



断面図

軽量金属支保

名称	形状・型式	摘要掘削幅(B)	摘要
腹起し材			アルミニウム製
切梁材	I型	$B \leq 1.10\text{m}$	アルミニウム製及び鋼製
"	II型	$1.10\text{m} < B \leq 1.30\text{m}$	"
"	III型	$1.30\text{m} < B \leq 1.60\text{m}$	"
"	IV型	$1.60\text{m} < B \leq 2.10\text{m}$	"

軽量切梁材の性能

型式	重量 (Kg/本)	許容軸力 (Kg/本)	摘要
I型	6.40	7.500	
II型	9.90	7.500	
III型	10.70	7.500	
IV型	12.60	7.500	

軽量腹起し材の断面性能

形状 幅 高 長 (mm × mm × m)	重量 (Kg/m)	断面積 [A] (cm ²)	断面積 [Z] (cm ²)	引張強さ (Kg/cm ²)	耐力 (Kg/cm ²)	許容引張り 応力度 (δ) (Kg/cm ²)	許容せん断 応力度 (γ) (Kg/cm ²)	摘要
□110×130×4.0	9.64	35.71	120.0	2700以上	2250以上	1500	866	
□120×120×4.0	9.28	34.37	121.0	2700以上	2250以上	1500	866	
□125×115×4.0	8.77	32.50	130.4	2700以上	2500以上	1666	962	

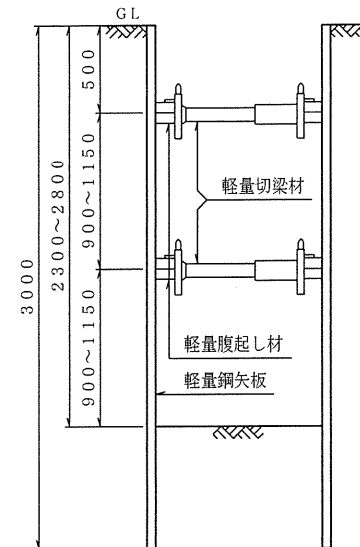
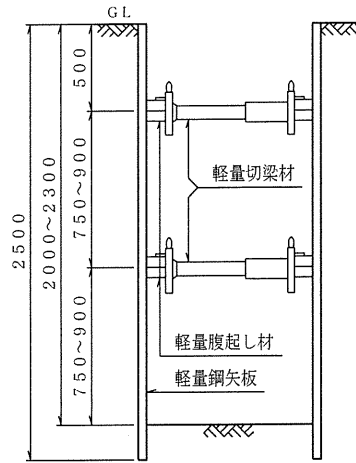
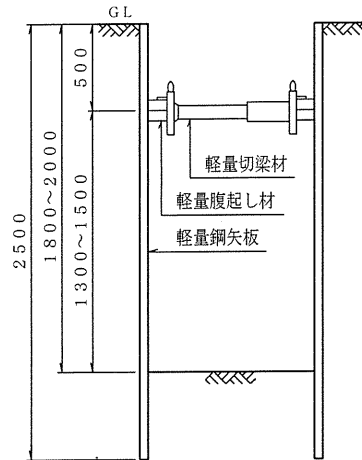
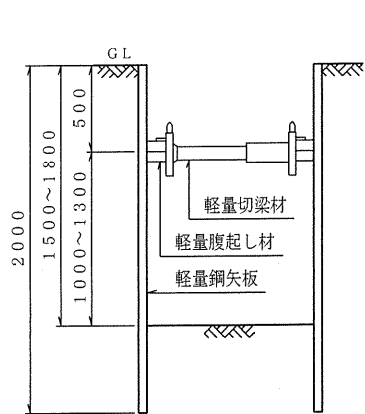
※4.0mの長さは標準である。

① 掘削深1.50m～1.80m

② 掘削深1.80m～2.00m

③ 掘削深2.00m～2.30m

④ 掘削深2.30m～2.80m



軽量金属支保の使用する部材は施工計画書等で検討する。
根入長は20cm以上とする。